

令和8年度吉田保育園自己評価

評価基準

1:できていない 2:あまりできていない 3:ふつう 4:まあまあできている 5:できている

項目	評価	評価	評価	評価	振り返り 改善
	主任保育士等	保育士	保育士(パート)	調理員	
【1 リーダー性に関する項目】	2.9	-	-	-	リーダーとしての役割を理解し、自己研鑽にも励んでいる。また研修会勉強会に参加するなど、常に新しい知識やスキルを習得しようとしているが、理想としているものに対してまだ課題を多く感じている。
【2 モラルに関する項目】	4.0	3.9	4.3	4.5	保育方針の理解と実践、法令遵守、個人情報の保護、社会的責任のなどについて、自らのことは勿論のこと、職員全体や個々についても目を配り、時には必要なかわりを持つことに努めているが、広い視野と公平性においてまだ課題を感じている。
【3 園運営への関わり方に関する項目】	3.5	3.4	3.6	3.8	園の方針や目標への理解と共感を基礎として、改善提案や課題解決への取り組みをし、他の保育士や保護者との連携の状況を推進しながら、園全体の運営の適正化に貢献していくことを大切にしている。常に配慮を重ねているが、理想としているものに対してまだ課題を多く感じている。
【4 組織・チームワークに関する項目】	3.7	3.4	3.8	4.3	①保育目標達成に向けた連携②保護者対応における一貫性③保育内容の改善に向けた意見交換④職員間の協力等についてチームワークを向上させるための試みを重ねている(〇ミーティング〇内部研修勉強会〇個々の能力を最大限に活かせるように役割や責任を明確にする〇個々の職員の意見の尊重等) 現時点では、依然として理想との隔たりもある。
【5 発達援助の基本に関する項目】	3.9	3.8	3.8	4.4	子どもの発達段階や個性を理解し、適切な環境と関わりを提供することで、子どもの健やかな成長を支えることを目指している 具体的には〇子どもの理解(子どもの個性、発達段階、興味や関心を理解しているかなど)〇環境構成(子どもの発達を促すような環境(物的、空間的、人的)を整えているか等)〇関わり方(子どもの主体的な活動を尊重し、適切なタイミングで援助や関わりをしているか等)〇計画と実践(子どもの発達を考慮した保育計画を立て、実践しているか等)〇保護者との連携(子どもの発達状況について、保護者と連携しているか等)これらのポイントから改善点を見つけ、より良い保育の実践に繋げるよう努めている。
【6 子どもの発達援助(保育の方法・内容)に関する項目】	-	3.8	4.1	-	子どもの発達段階や個性を理解し、適切な環境と関わりを提供することで、子どもの健やかな成長を支えることを目指している 具体的には〇子どもの理解(子どもの個性、発達段階、興味や関心を理解しているかなど)〇環境構成(子どもの発達を促すような環境(物的、空間的、人的)を整えているか等)〇関わり方(子どもの主体的な活動を尊重し、適切なタイミングで援助や関わりをしているか等)〇計画と実践(子どもの発達を考慮した保育計画を立て、実践しているか等)〇保護者との連携(子どもの発達状況について、保護者と連携しているか等)これらのポイントから改善点を見つけ、より良い保育の実践に繋げるよう努めているが、一部不十分な面もあると感じている。
【7 指導に関する項目】	3.5	-	-	-	子どもの発達を促すための保育の質を高めていく指導について、次の点を考慮した指導を心掛けている。 〇保育方針の理解と実践(保育園の保育方針を理解し、日々の保育にどのように反映させる) 〇法令遵守と社会的責任(児童福祉法などの法令を遵守し、個人情報の取り扱いなど、保育士としての社会的責任を果たす) 〇子どもの健康と安全管理(子どもの健康状態の把握、安全な環境づくり、緊急時の対応などが適切に行われていく) 〇職員間の協力体(チーム保育の実践、職員間の情報共有、協力体制が円滑に行われる) 〇保育内容の計画と実践(計画に基づいた保育の実施、記録の作成、保育内容の改善などが適切に行われていく) 〇子どもへの関わり方(子どもの発達段階や個性を理解し、適切な関わり方ができる) 〇保護者との連携(保護者との信頼関係を築き、連携を密にしている) 〇自己成長(常に自己研鑽に励み、専門性を高める努力をしている)
【8 調理員の要素に関する項目】	-	-	-	4.4	主に「調理業務」、「衛生管理」、「食育活動」、「連携・協力」、「自己研鑽」の5つの要素に留意している 〇調理業務(献立作成:栄養バランスや年齢に合わせた献立作成ができているか。調理技術:食材の特性を活かした調理ができているか、盛り付けに工夫がある等) 〇衛生管理(手指衛生:調理前後の手洗いや消毒を徹底している等) 〇食育活動(・食に関する知識:・栄養や食文化に関する知識を身につけている等) 〇連携・協力(保育士との連携:保育士と連携し、子どもの食事に関する情報を共有している等) 〇自己研鑽(調理技術の向上:調理技術向上のための研修や自己学習に励んでいる等)
【9 保護者や地域との関わりの項目】	4.1	3.7	3.6	4.0	保護者への情報提供や相談体制、地域との連携を通じた保育の質の向上を図る〇保護者との連携(保育園の方針や保育内容を保護者に適切に伝え、理解を得ている等)〇地域との連携(地域住民や関係機関との交流や連携を通じて、保育の質を高める取り組みをしている等)を通じて保育の質向上に活かされるように努めている。

※評価は、自己評価の平均値の小数点第二位を四捨五入した数値